

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アイクロス湘南	階数	地上10F
建設地	神奈川県藤沢市神台二丁目20番、1	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域の指定なし	平均居住人員	2,780 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	4,693 時間/年
建物用途	事務所、物販店、飲食店、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年3月 予定	評価の実施日	2011年1月6日
敷地面積	3,309 m ²	作成者	清水建設㈱一級建築士事務所
建築面積	2,304 m ²	確認日	2011年1月6日
延床面積	13,984 m ²	確認者	清水建設㈱一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 2.2 ★★★★★☆

2-2 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 3.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 4.0

LR のスコア = 3.8

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.8

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
交差点角地に位置し、シンボルツリー(ハクモクレン)をコーナー部に配置。 執務空間には前面公園とのつながりを持たせ、かつ、敷地外構造・低層階に緑地を設置し緑あふれる建物とした。 前面通りに面してピロティやテラスを配置し都市空間のにぎわいを演出している。 上層部のセットバックにより、周辺環境に配慮した。	0	
Q1 室内環境 ・ Low-Eガラスの採用による熱負荷の抑制 ・ 喫煙プースの設置により館内禁煙 ・ 執務空間照度750lx	Q2 サービス性能 ・ 階高4100mm、天高2800mmを確保(基準階) ・ OAフロア、コンセント容量50VA/m ² ・ システム天井の採用	Q3 室外環境(敷地内) ・ 緑地面積の確保 ・ ピロティ空間のオープンスペースを配置 ・ 藤棚のパーゴラを設置
LR1 エネルギー ・ Low-Eガラスにより外皮の断熱 ・ LED照明の採用	LR2 資源・マテリアル ・ 構造躯体に電炉材を採用 ・ エントランス意匠材に集成材を使用 ・ 有害物質の含有を回避	LR3 敷地外環境 ・ ピロティ、中・高木、パーゴラによる日影の確保 ・ 荷捌き用駐車スペースの確保 ・ ゴミ排出の推計による適切な改修計画

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
Q: Quality (建築物の環境品質), **L: Load** (建築物の環境負荷), **LR: Load Reduction** (建築物の環境負荷低減性), **BEE: Building Environmental Efficiency** (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される